



特集

できる社長は「見た目」が違う

取材・清水 高
山田清志
関根利子

現代を「見在目主義社会」と呼ぶ人がいる。「見在目」はビジネスを変える大きな要因であり、仕事の成否を分ける判断基準だといふのだ。今や「他人から見た自分」という視点を持たなければ、仕事をスムーズに進めるのは難しいのかもしれない。ましてや会社の顔である社長ならなおさらである。とはいえ、ここでいう「見在目」とは容姿ではなく印象の良しあしを意味する。女性性は長年そういうことに気を配ってきたが、男性は無頓着な人がまだ多い。そんな男性諸氏のために、今号は仕事と見た目の関係にスポットを当て、ビジネスシーンで役立つ「見在目」づくりについて考察する。



「見た目」を変えれば仕事がつましくいく

イメージコンサルタント
谷澤史子

ビジネスシーンにおける営業、

プレゼン、商談、仕事の依頼……。

初対面の相手にいかにもいい印象を

与えるかが、仕事の成功の鍵を握っ

ているともいえる。その重要な要

素が「見在目」だ。相手が好感を

抱く「見在目」とは何か。社長が

「見在目」を変えることもたらさ

れるメリットとは……。イメージ

コンサルタントの谷澤史子さんに

聞く。

見が目がいい感じがいい

見が目が大事……。そう言わ

れると抵抗を感じる人が多いか

もしれません。努力を重ねて中

身を磨き、実績を積んできたか

らこそ現在がある。そんな自信

を持つ人にしてみれば、「見在目

より中身が大事」と言いたいこと

でしょう。

しかし、あえて断言します。見

た目は大事です。見目に気を遣うと必ず仕事が進みます。

見日目にはどんな意味があるのでしょうか。

分かりやすい例として、私は

コンサルタントがよく、胸にポ

ケットチーフを入れましょうと

話しています。すると「キザっぽ

くて恥ずかしい」と嫌がる人が

多いのですが、これは自分がカッ

コをつけるための演出ではあり

ません。「あなたに会うために身

なりに気合を入れて来ましたよ」

という気持ちを表現しているの

です。そんなあなたの心意気を、

相手はうれしく思うことではし

ょう。つまり見目を気遣うとは、

相手に敬意を払うということな

のです。

見目をイメージ戦略として

大いに活用しているのが、アメリ

カの大統領選です。候補者には

イメージコンサルタントが付いて

おり、ファッション、しぐさ、姿勢、

表情、声の出し方など、細かく

アドバイスしています。演説をす

るときのネクタイは赤がいいと

か、リーダーの風格をアピールす

るために身振り手振りを大きく

するとか……。実績や演説の内

容はもちろんですが、人の心をつ

かむには見日目も重要な要素で

あるという好例だといえます。

もうお分かりだと思えますが、

ここでいう見日目とは顔や体型

の良しあしではありません。人

から「感じのいい人」と思っ

てもらふこと。それにより「この

人なら信頼できる」「任せてみ

よう」「一緒に仕事がしたい」な

どと好意的に接してもらえら

うになります。あなたの意欲や

熱意を感じて、質の高い仕事が

できるようなものなのです。つ

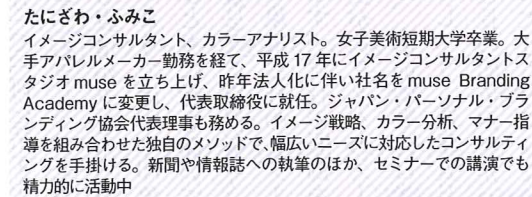
まり、見目が仕事のチャンス

をつくり、スムーズに進める原

動力にもなり得る。だからこそ

見目をなおざりにしてはいけ

ないのです。



たにざわ・ふみこ
イメージコンサルタント、カラーアナリスト。女子美術短期大学卒業。大手アパレルメーカー勤務を経て、平成17年にイメージコンサルタントスタジオ muse を立ち上げ、昨年法人化に伴い社名を muse Branding Academy に変更し、代表取締役役に就任。ジャパン・パーソナル・ブランディング協会代表理事も務める。イメージ戦略、カラー分析、マネー指導を組み合わせた独自のメソッドで、幅広いニーズに対応したコンサルティングを手掛ける。新聞や情報誌への執筆のほか、セミナーでの講演でも積極的に活動中